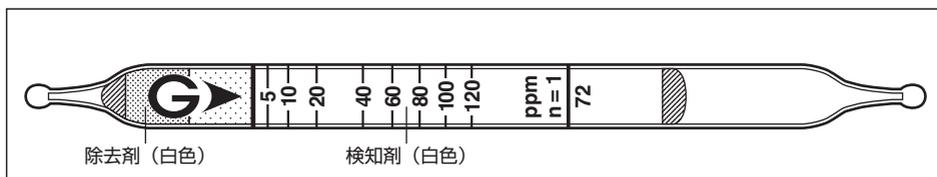


# エチルメルカプタン C<sub>2</sub>H<sub>5</sub>SH

No.72

Ethyl mercaptan



## 仕 様

測定範囲	0.5 ~ 5 ppm	5 ~ 120 ppm
吸引回数	2~10回 (200~1000ml)	1回(基準) (100ml)
係 数	1/2 ~ 1/10	1
測定所要時間	4 ~ 20 分	2 分

検知限度： 0.2 ppm (10回吸引)

変 色： 白色 → 黄色

温・湿度補正： 温度

有効期限： 3年

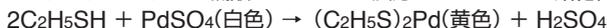
指示精度：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 =  $\sigma$  : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

## 反応原理

エチルメルカプタンは硫酸パラジウムと反応してパラジウム錯化合物を生成し、黄色を呈する。



## 干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
アセチレン, エチレン	2000ppm以上	+	全層淡褐色に変色
メルカプタン類		+	黄色に変色
一酸化炭素	2000ppm以上	+	全層淡褐色に変色
硫化水素	500ppm以上	+	変色しない

除去剤：硫化水素を除去する。

## 校正用ガス

ガス拡散管法